



みなさんの暮らしと
つながっています。

Vol. 62

令和3年(2021年)
9月1日発行

はまた 議会だより

主な記事

6月定例会議のポイント、トピックス…	2・3
個人一般質問……………	4~9
市民対談(植田 由香理さん) ……	10・11
はまた議会ニュース まるよみ ……	12・13
委員会活動レポート……………	14
読者アンケート特集……………	15・16

表紙作品協力：浜田市世界こども美術館

6月定例会議



今回はこれがポイント!

病児保育室新設で子育て支援が一步前進!

6月定例会議では、市長提出議案12件と請願1件、議会提出議案3件について審議しました。

市長提出議案の中の**浜田市病児・病後児保育室条例**は、令和4年1月に田町に完成予定の施設の事業や管理等について定めるもので、現在休止中の病児保育が再開されることで、子育て世代への支援の拡充が図られます。**令和3年度一般会計補正予算(第4号)**では、新型コロナウイルス感染症関連の支援策第8弾の予算が計上された他、農林水産業関連の新規事業として**浜田漁港水揚高確保緊急対策事業**(1,530万円)が提案されました。これは地元まき網漁船団の海難事故の影響による浜田漁港の水揚げ減少の緊急対策として、地元外まき網漁船団の入港に対して入港奨励金を交付する事業であり、予算決算委員会では議員から事業設計について疑問の声もあり、事業の実施に当たってはその効果の検証が求められます。請願では、浜田市猟友会より**島根県西部地区有害鳥獣捕獲研修センターの設置を求める請願**が提出されました。島根県西部の中山間地域では、イノシシ、シカ、サル、クマなどの鳥獣被害が深刻化していますが、狩猟免許取得者は減少し対応が困難になっているため、免許取得のための講習や射撃練習も可能な施設整備が求められました。議会提出議案では、**浜田市議会議員政治倫理条例の改正**が提案されました。これまで議員からしかできなかった審査請求を市民からも可能とし、委員構成も議員のみであったものに識見者を加え、公平性の確保、市民参加の促進及び専門性の活用を図るものです。個人一般質問では議長を除く23人の全議員が質問に立ち、さまざまな視点から市の政策について伺いました。

トピックス

令和4年1月

病児・病後児保育室を新設



現在の病後児保育室

働きながら子どもを育てる方々にとって、子どもが病気になるたときに保育してくれる場所があることは、安心して子育てと就労を両立することにつながります。

現在の浜田市では、市役所に病後児保育室を開設していますが、病後児だけではなく病児保育室も望む声が多くあります。

この度、病児・病後児保育室を新設することに伴い、管理などを定める条例案が上程され、全会一致で可決しました。

問 完成時期はいつごろで、場所はどこに建ちますか？

答 完成は令和4年1月の予定で、場所は浜田市田町のJ A会館跡地に建設します。

問 開館時間や休館日はいつですか？

答 開館は午前8時から午後6時まで。休館日は土日や祝日、お盆、年末年始です。

問 どのような方が利用できますか？

答 浜田市在住の、生後8週に達する日から小学校6年生までの児童で、家庭で病児・病後児の保育が難しいときに利用できます。

問 利用料金はいくらかかりますか？

答 料金は児童1人につき1日当たり千円で、市町村民税が非課税世帯の児童が利用する場合は無料と想定しています。

水揚げ確保に向けた

緊急支援策

浜田漁港水揚げ高確保緊急対策事業を含む、令和3年度浜田市一般会計補正予算を全会一致で可決しました。

浜田漁港を基地とするまき網船団が、事故により2力統から1力統に減少し、アジ・サバ・ブリ類などの水揚げ激減が懸念されています。

原魚不足は仲買・水産加工など幅広い業種で経営環境への影響が大きく、緊急対策として地元外まき網船団の入港促進による水揚げを確保するために「入港奨励金」を交付するものです。



浜田漁港に停泊する県外船

問 対象者と補助額はどのようなになっていますか？

答 県外の大中小型まき網船団や隠岐などの中型まき網船団に対し、入港1回で水揚げ高の2%。上限は10万円です。

問 促進策の根拠及びその効果をどのように見込んでいますか？

答 船団は、魚価の相離・時間・燃油経費などを判断して水揚げする港を決めます。経費支援で入港促進を図り1力統、4億円分の原魚を確保し、令和2年度比6億円の効果を期待しています。

問 10万円で船団が来てくれますか？

答 浜田漁港に水揚げしていただけるよう市として支援策を考えています。JFしなねとも連携しながらPRに努めます。

議案等の賛否の公開

3月、4月の臨時会議及び6月定例会議で賛否が分かれた議案はありませんでした。5月臨時会議で賛否が分かれた議案は以下のとおりです。各議員の賛否や反対理由、請願・陳情審査結果などの詳細は、市議会ホームページをご覧ください。

令和3年3月臨時会議 市長提出議案1件

令和3年4月臨時会議 市長提出議案2件（1件撤回）

令和3年5月臨時会議 市長提出議案1件、議会提出議案1件

議案番号	議案名	賛成	反対	
発議第5号	議案第51号 令和3年度浜田市水道事業会計補正予算（第1号）に対する附帯決議について 欠席：野藤、芦谷、西田	17	3	小川、西村、牛尾

令和3年6月定例会議 市長提出議案12件、議会提出議案3件、請願1件

請願・陳情について（請願1件、陳情13件）

請願の内容	提出者	本会議での審議結果
島根県西部地区有害鳥獣捕獲研修センターの設置を求める請願について	浜田市猟友会 会長 下谷 巧 浜田市金城町	採択（全会一致）

島根県立大学生が議場見学

総合政策学部の光延教授が持つ地方自治論の講義の一環で、学生26人が議場見学に来られました。川神議長から議会の役割や議員の仕事について説明を行いました。学生からも議会に対する質問があり、議会のことや、議員という仕事をより身近に感じていただけたと思います。





浜田市議会はSDGs（持続可能な開発目標）を推進しています。質問内容をSDGsの17のゴールで分類しています。

市政を問う



23人が個人一般質問

各議員が市民の代表として、市長などに、事務の執行状況や将来の方針などについて、所信や疑問をたずさずすることです。詳しい内容は市議会ホームページでご覧いただけます。



貧困をなくそう

子ども増えると高くなる国保均等割は廃止を

A 考えていない。

Q この際、市の施策として、未就学児の均等割額をさらに軽減、廃止する考えはないか。

A 21年度の対象児童数は、7〜2割の軽減世帯に53人、軽減なし世帯に43人で、市の負担増は117万円である。

Q 22年度から未就学児を対象に国保均等割額の減額が始まる。対象児童数及び減額に要する市の負担額について問う。

A 増加により低所得層の割合が高くなり、健康状態や家計が厳しい世帯が増えていると考えている。

Q 22年度から未就学児を対象に国保均等割額の減額が始まる。対象児童数及び減額に要する市の負担額について問う。

A 21年度の対象児童数は、7〜2割の軽減世帯に53人、軽減なし世帯に43人で、市の負担増は117万円である。

Q 国保加入者の動向や生活実態への認識を問う。

A 被用者保険に比べ高齢者が多いため、1人当たりの医療費が高く、年金受給者・非正規雇用者の増加により低所得層の割合が高くなり、健康状態や家計が厳しい世帯が増えていると考えている。



西村 健



すべての人に健康と福祉を

圧倒的な子育て支援に挑戦すべきだ！

A 人口減少の中にあっても新型コロナウイルス対策など、行政需要は増加しており、職員をやりくりして対応している状況なので、浜田市の固定費を削減することは難しい。

Q 子育て支援の視察に行った島根県西部の吉賀町では、一般会計予算の1%弱の6千万円を使って、小中学校給食費無償化、保育料完全無償化、高校生までの医療費無償化、放課後児童クラブの利用料無償化に取組んで、出生数120%アップ、5歳児までの幼児人口140%アップを達成していた。浜田市も、固定費を5%削減すれば、これらの政策が実行できるので、吉賀町のように圧倒的な子育て支援に挑戦すべきではないか？

A 人口減少の中にあっても新型コロナウイルス対策など、行政需要は増加しており、職員をやりくりして対応している状況なので、浜田市の固定費を削減することは難しい。

Q 子育て支援の視察に行った島根県西部の吉賀町では、一般会計予算の1%弱の6千万円を使って、小中学校給食費無償化、保育料完全無償化、高校生までの医療費無償化、放課後児童クラブの利用料無償化に取組んで、出生数120%アップ、5歳児までの幼児人口140%アップを達成していた。浜田市も、固定費を5%削減すれば、これらの政策が実行できるので、吉賀町のように圧倒的な子育て支援に挑戦すべきではないか？

A 人口減少の中にあっても新型コロナウイルス対策など、行政需要は増加しており、職員をやりくりして対応している状況なので、浜田市の固定費を削減することは難しい。

Q 子育て支援の視察に行った島根県西部の吉賀町では、一般会計予算の1%弱の6千万円を使って、小中学校給食費無償化、保育料完全無償化、高校生までの医療費無償化、放課後児童クラブの利用料無償化に取組んで、出生数120%アップ、5歳児までの幼児人口140%アップを達成していた。浜田市も、固定費を5%削減すれば、これらの政策が実行できるので、吉賀町のように圧倒的な子育て支援に挑戦すべきではないか？

A 人口減少の中にあっても新型コロナウイルス対策など、行政需要は増加しており、職員をやりくりして対応している状況なので、浜田市の固定費を削減することは難しい。

Q 子育て支援の視察に行った島根県西部の吉賀町では、一般会計予算の1%弱の6千万円を使って、小中学校給食費無償化、保育料完全無償化、高校生までの医療費無償化、放課後児童クラブの利用料無償化に取組んで、出生数120%アップ、5歳児までの幼児人口140%アップを達成していた。浜田市も、固定費を5%削減すれば、これらの政策が実行できるので、吉賀町のように圧倒的な子育て支援に挑戦すべきではないか？



澁谷 幹雄

認知症施策推進事業について

A 現在まだ予算措置はないが、今後どのような支援ができるか検討していく。

Q 認知症の方の支援を行うチームオレンジとして認定された「チームSOS」が周布大麻地区で始動した。活動内容は？

A 「チームSOS」は、認知症の人とその家族が安心して住み続けられる地域づくりを目指すことを目的に設立され、認知症当事者も含む26名で活動されている。活動内容はちよっとしたお困りごとに対しての傾聴や出前支援、見守り訪問など。

Q 支援ありきで活動しておられるわけではないと聞かれますが、活動を進めていく上で支援が必要であると感じる。予算的な支援はあるのか？

A 現在まだ予算措置はないが、今後どのような支援ができるか検討していく。

Q 認知症の方の支援を行うチームオレンジとして認定された「チームSOS」が周布大麻地区で始動した。活動内容は？

A 「チームSOS」は、認知症の人とその家族が安心して住み続けられる地域づくりを目指すことを目的に設立され、認知症当事者も含む26名で活動されている。活動内容はちよっとしたお困りごとに対しての傾聴や出前支援、見守り訪問など。

Q 認知症の方の支援を行うチームオレンジとして認定された「チームSOS」が周布大麻地区で始動した。活動内容は？



村武 まゆみ



すべての人に健康と福祉を

何よりも健康づくり それを介護予防につなぐ

- Q** 市民の平均寿命が短く、1人当たり医療費も高いが、どうするのか。
- A** 病気の早期発見、早期治療に取組み、食生活や運動など健康づくり活動への意識の醸成と健康づくりを進めたい。
- Q** 他市と比べて介護認定率が高く、介護認定者数が多いが、どうするのか。
- A** 介護サービスが充実し、サービス提供のために介護認定につなげている。社会参加や介護予防の機会が少なく、参加しやすい仕組みをつくる。
- Q** 介護予防の場や参加者が少なく、介護予防の取組が弱いが、どうか。
- A** 通いの場や参加者が少なく、介護予防施策を拡大し、通いの場の現行200カ所を300カ所とする目標で進めたい。



芦谷 英夫

新型コロナワクチン集団接種について

- Q** ワクチン接種の地域別の状況は？
- A** 6月21日時点の地域別1回目接種状況である。浜田は接種券送付数1万4056件に対し、接種者7944人、率で56.5%。金城は送付数1761件で接種者991人、率で56.3%。旭は送付数1166件で接種者695人、率は59.6%。弥栄は送付数630件で接種者329人、率は52.2%。三隅は送付数2609件で接種者1273人、率は48.8%である。
- Q** 医療センターで実施するが遠距離者に対する支援はあるか？
- A** 高齢者などに対する支援は、ワクチンコールセンターに問い合わせさせていただきたい。



田畑 敬二

医療の充実は、定住につながるインフラだ。

- Q** コロナ禍で改めて高度急性期医療の要である医療センターの重要性が増している。医療もインフラで定住を考える判断の一つだ。市ができる支援策について問う。
- A** 市から陰圧レントゲンやPCR検査機器を貸与している。今年度、看護学生への奨学金を創設した。今後も病院から要望があれば検討していく。
- Q** 医療センターは29の診療科があるが、大学からの医師の派遣や常勤医不在診療科の今後について問う。
- A** 常勤医師数59名中（臨床研修医除く）35名が島根大学からの派遣だが、17名は地域枠などの医師。医師不足は共通課題で、関係機関と連携し解消に努める。



野藤 薫



ジェンダー平等を実現しよう

生理用品無償化の議論を早急に開始すべきだ

- Q** コロナ禍で学生の5人に1人が生理用品の入手に苦勞し「生理の貧困」ともいわれる。生き、生活する上で必要不可欠な生理用品での経済格差はおかしい。無償化も進む中での認識を問う。
- A** 生理現象に個人資産を充てるのがジェンダーギャップに当たるという声もある。企業が商業施設などのトイレで無償配布を始めた所もある。無償化が進み偏見の解消につながれば良いと思う。
- Q** 学校や図書館など公共施設で生理用品を無償配布すべきだが、実施に当たっての課題は何か。
- A** いろいろな所へ置きたいが、トイレ内に置くという概念が認知されていない。周知と衛生的な配置方法が課題である。



小川 稔宏



質の高い教育をみんなに

四中統合計画案に対する保護者などの声

- Q** 令和6年度からの第四中学校の第三中学校への統合案が教育委員会から示された。2年生、3年生が途中から転校することによる不安や心配の声が保護者から出されているが、教育委員会の認識を問う。
- A** 今後開催する保護者との意見交換会で、詳細な話を伺い、保護者や生徒の不安や心配など軽減できるように取組みたい。
- Q** 統合後の制服など無償対応できるのか問う。
- A** 四中の制服を三中でも使えるようにしたいが、購入される際は費用負担の支援も検討したい。
- Q** 統合先を第二中学校への希望もあるが検討できるのか。
- A** 通学の問題もあり、意見として参考にしたい。



佐々木 豊治

芸術文化の振興で市民の心をもっと豊かに！

- Q** 石見神楽は舞だけでなく、神楽面、衣装、蛇胴も浜田に起源を持つ文化と位置付け、文化財登録も視野にその地位を高め伝承すべきと考えるが。
- A** 石見神楽は観光面だけではなく文化面でも大切にすべき。比較的歴史も浅く大衆化もしているため難しい面もあるが、文化財登録を目指してその価値を高めたい。
- Q** 芸術文化を振興するために、浜田市文化協会の機能を高め、市民の芸術文化活動を支援すべきと考えるが。
- A** 文化協会は文化に関わる多くの市民が加入する貴重な団体であり、文化協会の活躍が市民の元気につながる。しっかりとサポートしていかなくてはならない。



西川 真午



安全な水とトイレを世界中に

今年冬の断水防止対策は十分か

- Q** 黒川水系、波佐水系の断水防止対策を問う。
- A** 黒川水系は配水タンクを増設し、凍結漏水が発生した場合、止水する体制整備をする。波佐水系は減圧弁と制水弁の調整で配水量を確保する。
- Q** 大口利用者の使用水量の抑制について問う。
- A** 利用者との協議し、曜日や時間帯など、どの程度抑制が可能か確認し、凍結漏水時の使用水量抑制の方法など、対応できるように準備する。
- Q** 給水施設の止水栓台帳の整備について問う。
- A** 現在の給水台帳では、止水栓の位置を特定できない。この度整備する止水栓台帳は、積雪時でも止水栓を発見しやすいよう、建物との相関関係を写真や図面で整備する。



永見 利久



働きがいも経済成長も

有機野菜、なぜ、この時期に振興作物に？

- Q** 浜田市の振興作物は、「大粒ぶどう」、「赤梨」、「西条柿」の三つである。有機野菜を、なぜこの時期に加えたのか？
- A** 高齢化や担い手不足が進む中でも安定的な経営が行われ、収益性・発展性がある。また、環境負荷の軽減もある。
- Q** 有機野菜の問題点の一つに、輸送費の高騰と聞くが、何か対策はあるのか？
- A** 新たなルート構築に向けて島根県や関係機関、生産者とともに協議会を立ち上げ、対応方法を検討する。
- Q** 有機野菜に対して支援はあるのか？
- A** 今年から、「有機野菜等農業用ハウス整備支援事業」を新設し、ハウス整備に対して支援をする。



申崎 利行



住み続けられるまちづくりを

元気な中山間地域振興の仕組みづくりパートⅢ

- Q** 鍾馭の「疫神ポロシヤツ」を作り着用しては。
- A** 現在ワクチン接種を優先している。検討する。
- Q** 移住・定住情報サイト「はまだ暮らし」の更新はいつか。
- A** 現在事業者を公募中である。来年1月公開を予定している。
- Q** I-P電話の代替は必要では。
- A** 宅内配線は自己財産を踏まえ対応を検討する。
- Q** NHK第一放送FM波が開局した。ラジオは災害時に重要。市と協調や連携はあるか？
- A** 県と一緒に取組む。



大麻山に開局したNHK FM放送アンテナ



飛野 弘二

市長の市政に対する姿勢を問う。

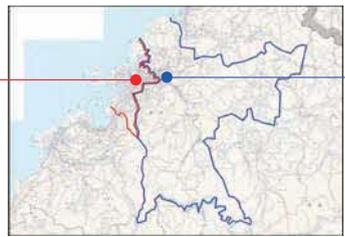
- Q** 市民に対して、3期目の出馬表明をしては。
- A** ワクチン接種の方向も示し、多くの問題にも取り組んだ。なお、少子化対策などの課題があり、秋の選挙に出馬する。
- Q** 岩多屋跡地利用について要望があったが。
- A** 商工会議所から多目的施設・広場として活用要望があったが、駅前の顔なので検討したい。
- Q** 今年3月に発生した海難事故でまき網漁船1カ統が操業できていない。底びき網も休漁期で、お魚市場への原魚供給が危ぶまれる。業界の不安払拭のために基金造成をし、支援策を講じては。
- A** 危機感共認識している。市としては、国・県の支援を仰ぎながら財政支援をしたい。



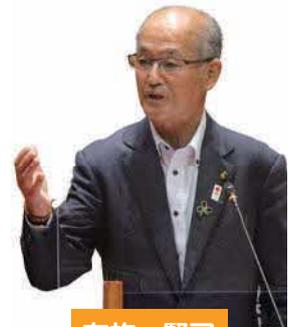
牛尾 昭

持続可能な地域づくりを、今あなたと共に！

- Q** まちづくりコーディネーターの活動は。
- A** 現在意見交換の実施に向けて、準備している。
- Q** 地域の取組や課題を取り上げ、より良いまちづくりを推進するため、地域ごとに地域協議会が置かれていますが、浜田地域は世帯数や規模からすると複数協議会が必要だ。
- A** 浜田地域協議会のあり方については、地域の実情や状況の変化に応じて議論する必要がある。
- Q** 地域の取組や課題を取り上げ、より良いまちづくりを推進するため、地域ごとに地域協議会が置かれていますが、浜田地域は世帯数や規模からすると複数協議会が必要だ。



浜田まちづくりセンター原井町～朝日町 26町
石見まちづくりセンター浅井町～宇津井町 17町



布施 賢司

積極的な中山間地域振興策を！

- Q** 自治区制度廃止後、5年間で10億円という「中山間地域振興枠」が設けてあるが、6年目以降の考え方を問う。
- A** 5年間で課題解決を図るという視点で、対象となる施策を計上し、取組むこととしている。6年目以降の中山間地域振興枠については、現在の施策を実施、検証していく中で改めて検討する。
- Q** 中山間地域の課題は5年で解決するというものではない。「中山間地域振興枠」という概念を取り払って、市として持続する課題に積極的に取組むべきではないか問う。
- A** 中山間地域対策は5年で終わるものとは思わない。6年目以降も対策を実施していく。



西田 清久

住み続けられるまちづくりを

いつまでも住み慣れた地で生活するために！

- Q** 人口減少、移動手段、空き家、耕作放棄地などの課題が山積する中山間地域の今後の対策は。
- A** 中山間地域プロジェクトチームを設置し、部局内連携を図り、今年度からまちづくり振興基金の中に5年間で10億円の振興枠を確保し、生活支援や農業、集落維持などに取り組む。
- Q** 中山間地にとっては必要な見守り移動販売。今後の事業の推進、範囲拡大をすべきときに、事業者の負担が重くなっていると聞く。現状の把握をしているのか。
- A** 補助事業の確認、安否確認の記録などをお願いしており、一定の負担が生じていると伺っている。過度な負担が生じないように見直しを検討する。



上野 茂

浜田地区南にまちづくりセンターを



原井小敷地にまちづくり拠点を

- Q** 協働のまちづくりが進められている。特に浜田地区は集会所が少なく問題である。活動を推進させるためには、空き家等の活用支援の拡充が必要。また集いを補完するために原井小学校敷地内に新たなまちづくりセンターを建設してはどうか？
- A** 他の地区と比較しても集会所が少ないと認識しており、支援の拡充を図っていく。また新たなまちづくりセンター建設の提言については検討したい。



岡本 正友

災害防除工事を早急に！

- Q** 市内の災害防除工事を必要とする箇所数は？
- A** これまでの点検において119カ所あり、特に危険度の高い箇所は21カ所ある。
- Q** 災害防除工事の必要箇所は増加しているのか？
- A** 増加している。
- Q** 災害防除工事の時期や危険性は？
- A** 早期に本格工事を実施すべきだが、高額となるため年次計画を立て順次実施していく。
- Q** 応急措置で数年置くことは事故があった際、危険性を漫然と放置しているとして、瑕疵責任を問われる場合がある。予算をつけて施工すべき。
- A** 市民の安全安心確保には危険箇所の放置はできない。補助事業などを活用し早急に対処したい。



川上 幾雄

ウッドショックによる施設建設への対応は？

- Q** 今年度、数件の公共施設の建設を予定しているが世界的な木材高騰による建築資材の不足や高騰は建設に影響はないか？
- A** 影響を懸念している。特に「病児・病後児保育室、休日診療所」と「子育て支援センター」については、特に注視している。
- Q** 当初の予算で計画通りの仕様になるのか？
- A** 建物の仕様が大幅な変更にならない範囲で資材の変更などの対応を考えているが、大規模な変更を要する場合は予算増額も視野に入れ検討する。
- Q** 資材不足、高騰が収まるまで建設時期を見合わせる考えはないか？
- A** 受注業者へ工期が過度な負担にならないように対応しながら早期に完成するように進めていく。



沖田 真治

人や国の不平等をなくそう

生理の貧困対策に災害備蓄品の活用を

A 良い提案をいただきたい。関係機関としっかり協議を行っていく。

Q 配布しますという形をとると受け取りにくいと考える。例えば社会福祉協議会が行っているフードバンクに併せて置くとか、各学校のトイレに置くなどの対応が有効だと考えるが。

A 全国的にも問題となっていることから、備蓄品の使用期限の近い生理用品の無償配布について、配布対象者などを関係機関と協議しながら、効果的な方法を検討する。

Q 「生理の貧困」が国内でも取り上げられ、無償配布を始めた自治体もある。生理用品を買えない女性への支援として、災害備蓄品の生理用品を活用できないか。



柳楽 真智子

海の豊かさを守ろう

公設民営で漁船団を運営すべきでは？



まき網船の競りが行われる浜田漁港7号市場

A 現状考えていない。まずは、地元船団の事業継続や新たな漁業経営体の誘致、組成に取組んでいくべきでは？

Q 令和2年は浜田漁港の水揚げ高（約36億円）を農業産出額（約45億円）が上回った。このまま水揚げが激減すると水産業や関連企業は壊滅的な打撃を受ける恐れがある。民間で厳しいなら、島根県や浜田水産高校と連携し、公設民営で漁船団を運営することも考えていくべきでは？



笹田 卓

陸の豊かさも守ろう

父祖伝来の美田やいかに！



祖志展擴の石碑
(祖先の志を広げる)

A 土地を有効活用し、地域の安全安心につながる用途を考える。

Q 周布工業団地入り口に「祖志展擴」という石碑があり、「周布平野は昭和36年、石見地域での工業の拠点にしたいという島根県からの要請に、延べ450名にも及ぶ土地関係者が将来の発展を祈念し、快く父祖伝来の美田25町歩を提供した」と刻んである。ところが現状は虫食い状態に林立した住宅地と、トラクターも入れない荒れ放題の農地が広がっている。対策を問う。



道下 文男

パートナーシップで目標を達成しよう

歳入確保に企業版ふるさと納税制度の活用を

A さらに取組む。

Q トップセールスによってその突破を期待。新たなご縁を開拓していくという発想。他自治体との差別化を図り、まちづくりのビジョンを体現化することが最終目的。引き続き財政運営の健全化と事業の魅力化の両輪で進めていただきたい。

A 双方に大きなメリットのある制度であるが、企業は、株主への説明が難しいという課題もある。浜田市にご縁のある企業でないと難しい。

Q 法人寄付は1.1兆円に及ぶ。歳入確保に企業版ふるさと納税は効果的な手段ではないか。企業は寄付額の最大9割が税額控除となる。自治体においては、国からの補助金などの併用も可能。



三浦 大紀

浜田に人として生きるモデルをつくる

NPO法人あったかいいねっと代表 植田 由香理さん

「敬助」の社会

— 植田さんが描かれる地域共生社会とはどのようなものですか。

植田 誰もが、障がいのあるなしに関わらず、赤ちゃんから高齢者、生きづらさを抱えた人々やその家族などが、その人らしく安心して過ごせる場所があり、認め合い引き出し支え合う、互いが助け合い育ち合える社会だと考えます。「自助、互助、公助」に加えて私は、「敬助」のできる社会を提言し、これを目指し実践しています。

— このような活動や事業を始められるに当たってどんなきっかけがありましたか。

植田 平成17年、障がい

のあるなしに関わらず、みんなが一緒に過ごせる場所「富山型デイサービス」のことを知りました。富山に通い、創始者をはじめとする方々との出会いと交流を持ち、いろいろなことを学びました。その中で厚生労働省の人から、平成18年4月から全国で「共生型サービス」が始まることを知り、ぜひ、浜田市でもやってみようと思った。

毎日の気づきから学び成長

— 活動や事業を通じてどんなことを実現されたのですか。

植田 障がい者や高齢者がともに民家で過ごす中で、互いの優しさを引き出し、新しい役割が生まれます。人はいつからで



植田 由香理 (うえだ ゆかり) さん

浜田市出身。藍野学院短期大学看護学科卒業後、大阪の老人病院で勤務。浜田に帰郷後は、福祉施設や医療機関などに勤務。平成30年4月にNPO法人あったかいいねっとを設立し、同年10月に共生型デイサービス「お天気いいね」をオープン。

もすてきに変わるんだということが目の前で起こり、未熟な私たちスタッフにさまざまな利用者の方々が、人生とは？と日々教えてくださいます。人間として生まれてきた意味を感じ、涙が溢

れる場面に出会います。今、大変ではありますが運営できて良かったなと思っています。この素晴らしい取組を続け、地域共生社会を実現したいと思います。

— 活動される中で悩みや課題をお持ちですか。

植田 当デイサービスに

は障がいのあるら歳児から97歳までのさまざまな背景を持つ利用者がおられます。人と真摯に向き合う故に悩むことも多い現場で、自身の人間力が試されます。スタッフとして利用者に向き合い続けるには、さまざまな幅広い知識の習得、人間力



の向上、人と関わる経験・スタッフ同士の支え合いが必要です。スタッフ

浜田市発の「地域共生モデル」

——浜田に対して強い思いを持ってもらえるようですね。

植田 私は浜田が大好きです。美しい海や島、山、自然、こじんまりとしていながらも大学もあり、お店もあり、平生暮らすには不足はなく、住みやすいと思います。しかし、多くの人は不平不満を持ち、自分のことで精いっぱいゆとりがなく、他者に対する優しさを表現できにくいのでは、と感じることもあります。

——議会や市政に伝えたいことはありますか。

植田 国の施策「共生型事業」は3年目で、今年改訂されましたが見直しはなく、事業を継続するには、事務量が3倍になる、報酬単価が減算されるなど、運営はかなり厳

フ自身の成長を促す人材育成が今後の課題です。

しい状況です。地域共生

社会を実現するために、浜田市でも、具体的な活動支援や活動開始ができるよう応援してほしいと願っています。実現する仕組みづくりとして、縦割りの組織を横に輪切りにした組織に再編すると良いのではないかと考えます。そうすると浜田市の目指す「協働のまちづくり」が見え、でき上がっていくと思います。

——今後の展望はどのようにお考えですか。

植田 私たちは共生型の先駆者として、日々実践を積み重ね、浜田市発の「地域共生モデル」を構築し、全国へ発信できるよう努力したいと思えます。そして浜田市の元気づくりと定住促進に結び付けばと願っています。



初開催 はまだ市民一日議会

7月11日、はまだ市民一日議会を開催しました。

初めての試みで不安もありましたが、応募者数は当初目標としていた10名を大幅に上回る18名（当日発表者は17名）。全ての方に発言いただきたいという思いから、時間を拡大して開催しました。多くの方からご意見をお聴きすることができ、大変うれしく思っています。ありがとうございました。

発言者自身の暮らしを通じた視点や改善策は、それぞれになるほどとうなづくものばかりで、とても有意義な時間になりました。当日の様子はYouTubeでも配信していますので、ぜひそちらもご覧ください。

新型コロナウイルスの影響で、何事もこれまでのやり方を工夫したり、見直したりすることになりました。皆様のご意見・ご要望を伺う機会として実施してきた議会報告会や地域井戸端会も同様でした。

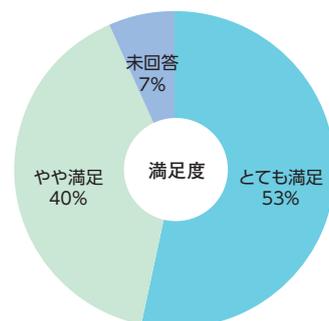
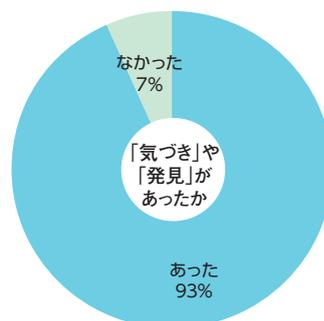
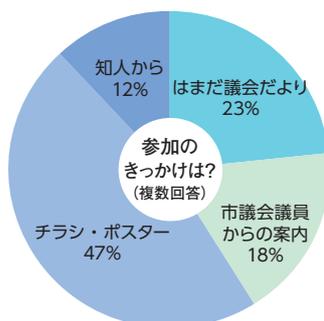
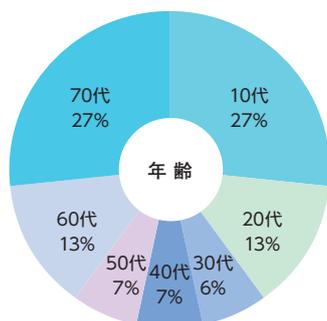
今回、議場を活用して行ったはまだ市民一日議会ですが、議員全員で直接お話を聴く機会になったことも、成果の一つと振り返っています。市民の皆さんと向き合う場の一つになりました。今後も広聴機能強化のため様々な手法を検討するとともに、その後の政策提言等をはじめとする議会活動の充実につなげていきたいと考えています。



当日の動画はこちら



発言者の方々からは多くの満足のお声をいただきました。



佐々木 玲慈さん
高速バスなどを活用して昼は広島で働き、夜は浜田で過ごす人口をシェアする地域連携を。



佐藤 仁さん
「すくすく」の跡地を利用して、公園のない松原町にボールが使える遊び場を造ってほしい。



斎藤 晴子さん
親しみが持てる城山公園としての環境整備が必要。草木の剪定はもちろん、家族で楽しめる遊具などの設置検討を。



高橋 達也さん
子どもたちのために通学路の整備を。また、四中と美川小のあり方については、地域の声を踏まえて検討を。



岩本 柊花さん
浜田市と韓国の地方都市の共通点から、新しい地方外交の可能性がある。韓国との関係人口創出を。



田中 夕貴さん
使いやすい学習スペースの設置で学力向上を。浜田駅周辺は利便性が高く、交流事業で地域貢献にもつながる。



植田 真代さん
幼少期からのジェンダーギャップなどに関する性教育が重要。学習機会の提供サポートを求めたい。



山根 織音さん
鳥獣害対策や景観配慮からゴミステーションを統一しては、ゴミステーションマップもあれば利便性が向上。



**たくさんのご参加
ありがとうございました。
ございました。**

平岡 瞬さん
リモートワークの推進で人口流出の抑制を。浜田でできる仕事のバリエーションを若者に示す活動が必要。



鮎川 義英さん
駅前にある商業施設の跡地活用を。立地からも、観光的・歴史文化的・教育的に資する場所に。



三島 淳寛さん
情報開示できるものは、市のHPに公開を。政策や計画の決定の過程を可視化してほしい。



栗栖 真理さん
今を生きる子どもたちの尊厳と権利を保障するために、「浜田市子ども条例」の制定を。



毛利 まつみさん
インターネット環境の充実で移住促進を。併せて移住者への地域住民のサポートが必須。



南條 達也さん
イベント後も出店者と関わりが続くような地域イベントを浜田でも開催したい。会場提供などで市も協力を。



森谷 公昭さん
町内の清掃除や草刈りを市民がするには限界がある。浜田市が予算をつけて対応すべき。



宮本 美保子さん
健康意識向上のためには今まで以上のPRを。食生活改善推進協議会の活動へも理解と協力を。



有田 康夫さん
介護予防事業への取組が不十分。HPに趣旨説明を掲載するとともに、事業計画の策定を。



発言を終えて…

- ・ 貴重な機会をありがとうございました。学生生活で経験できないことが多くあり、うれしかった。
- ・ 自分の知らないことをたくさん知ることができて、いろいろな人の意見も聴けたので視野が広がった。
- ・ いろいろな方とつながれるチャンスを得た。
- ・ 少し緊張したが、とても楽しかった。



中山間地域振興特別委員会

中山間地域振興へ提言書提出

中山間地域振興特別委員会は平成29年12月議会の議決を経て設置され、今日まで中山間地域の抱える課題解決への提案を4テーマに分けて会議を重ねてまいりました。

最後の提言「中山間地における安全・安心対策について」を委員会でもとめ、議長に報告し、5月27日に議長から市長に提言書を手渡しました。

提言内容については以下の3項目です。

- ① 地域ぐるみで相互扶助機能の充実と防犯・防災対策の強化
- ② 避難場所の確保と周知
- ③ 道路・河川環境の整備

今後、中山間地の抱える課題として4つのテーマで行った提言に対する政策効果と関係する事業の進捗状況の確認と検証を行い、最終の総括報告として、9月定例会議において、中山間地域振興特別委員会としての総括報告を行います。

総務文教委員会

幼児教育に関する提言書を提出

5月19日、市長へ「こどもの可能性を育む幼児教育について」の提言書を提出しました。

総務文教委員会では、生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児期における教育の重要性に焦点を当て、昨年4月に幼児教育を取組課題のテーマと決めました。勉強会や幼児教育施設へのヒアリング、保護者との意見交換会など30回以上の協議を重ね、提言書をまとめました。

提言書では、まず浜田市の幼児教育に対する理念を明確化し、そして行動指針となる浜田市幼児教育振興アクションプランを策定して、県から移管される幼児教育センターを中心に幼児教育を推進していくことを求めています。

また、公立幼稚園におけるサービスの拡充と新園建設について、これまでの経緯と現状から今後の方向性を示しています。



西村委員長から提言書を市長へ

議会広報広聴委員会

各地域協議会との意見交換会

5つの地域協議会の委員の皆さんとの意見交換会を、5月から7月にかけて行いました。これまでの議会報告会や地域井戸端会がコロナ禍の影響で実施できていない状況下のため、今回各地域協議会にお願いし、初めての開催となりました。議会側は5班に分かれ、正副議長と議会広報広聴委員会の正副委員長のどちらかは必ず出席しました。

意見交換会では、それぞれの地域が抱えている問題などについて活発な議論を行いました。以下はその際に出た意見の一部です。

- ・町内会のあり方について、整理が必要では。
- ・買い物や通院ができるよう、公共交通のあり方を考えてほしい。
- ・高齢化が進み、農業の後継者不足が心配である。

「もっと早く意見交換をすれば良かった」、「またやりましょう」などの感想もいただきました。コロナ禍であっても広聴機能を低下させることがないように、引き続き取組を進めます。



意見交換会の様子

はまだ議会だより 読者アンケート 特集

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、昨年度から地域へ出向いての議会報告会や地域井戸端会の開催を見送ることになり、それに代わり市民の皆さんの声を聴く新たな手段として、令和2年9月発行のVol.58から議会だよりの紙面を利用した読者アンケートを始めました。

皆さんから寄せられた意見は、各委員会へ振り分けて対応を協議して、政策提案や議会活動に役立てています。今回は、これまでにアンケートでいただいた主なご意見やご要望の対応状況について報告いたします。

読者アンケートのご意見・ご要望への対応状況 (Vol.58~61)

委員会	ご意見・ご要望	対応状況
総務文教委員会	農業や建設業など市民生活を下支えしている業界への後押しが必要。各業界の中小事業所へ足を運び声を聞いてほしい。	深刻な人材不足の状況にある業界から意見を伺う機会を設け、担い手不足解消を検討します。
	ふるさとに帰ってみると空き家が多く、田畑も荒廃している。市議会議員は現状を見て歩くべき。	地域の実情を把握するため、地域協議会との意見交換会なども開催しています。
	浜田の人口は年々減少している。外部への移住もあるが、議員の市議会での人口についての具体策発言が必要。	人口減少は浜田市の最大の課題と認識しています。引き続き所管委員会として調査研究を進めます。
福祉環境委員会	PCR検査が浜田市においては実施不能と聞いているが、浜田で感染者が出たときにスムーズに検査ができるのか。	PCR検査については、現在は浜田医療センターでも実施されています。
	下水道が整備されておらず、家庭からの排水が浜田川に垂れ流しになっている。早急に下水道の整備をしてもらいたい。	市街地の下水道整備については、令和9年度の完成予定となっています。
産業建設委員会	駅前通りを日曜日に通ったが歩いている人がいない。県大生も歩いていない。人が集える商店通りを考えてほしい。	コロナ禍での自粛もありますが、執行部と連携して元気の浜田市の仕組みづくりを推進していきます。
	黒川町には空き家や空きアパートがあり、中学生・高校生が夜間、近くを帰宅するとき、犯罪に巻き込まれはしないかと心配。	対象物件の状況を確認し、必要な対策などを執行部へ提案し対応します。
	浜田城を再建し、観光浜田（浜田城）を目指し、浜田を栄えさせてほしい。5~10年計画で良いので実現してもらいたい。	城再建は大きなハードルがありますが、「続日本100名城」に選ばれておりますので、公園整備を進めています。
議会広報広聴委員会	地域ごとの市民の意見（報告会）は一度も行われていない。議員の役目は市民の声を市政に反映すること。早急に開催すべき。	コロナで中止しました。代わりに「はまだ市民一日議会」や「地域協議会との意見交換会」を実施しました。
	議会だよりの紙面構成が充実してきた。こういう市民目線の構成を今後も期待する。	引き続きより良い紙面になるよう努めます。
議員定数等議会改革推進特別委員会	聞いてみたいことがあってもどなたに聞いたらいいのかわからない。選挙のときは近い感じがするが。	市議会ホームページに全議員の住所・電話番号・メールアドレスなども掲載しています。
	議員定数のアンケート結果は18名が多数を占めたと聞いたが、議員の皆様はその結果を考慮されないのか。	議会の取組内容や姿勢などについての多くのご意見を踏まえ、この度の議員定数を決定しました。
自治区制度等行財政改革推進特別委員会	ハコモノ行政で支出が増加するが、議論されているのか。	公共施設再配置計画の進捗状況を確認し、妥当性を所管委員会で議論しています。
	まちづくりセンターのコーディネーターの配置や、人材の確保について、どのように考えておられるのか不安。	人選や人材育成は重要です。優れた人材の発掘・配置・育成について執行部に情報提供しています。
議会運営委員会	各地域の実態に目を向け、日々の暮らしが少しでも良くなるように活動してほしい。現在の市政について厳しい対応を望む。	議会としての取組に併せ、議員個人も一層意識することに努めます。
	議会を傍聴したいと思ったが、人数制限があり、前もって予約をしなければならぬなど制約が多く、諦めた。	事前の予約は不要です。議場で23席、委員会が7席です。傍聴規程はありますが、ご来場は可能です。

なお、紙面の都合上、一部の回答を抜粋して掲載します。すべての回答はHP上で公開していますのでご覧ください。



はまだ議会だよりVol.62 読者アンケート

お住まい	年齢	性別
	歳代	
<p>Q1 今後、まちづくりの拠点として、まちづくりセンターに何を期待されますか？ 令和3年4月から公民館がまちづくりセンターに変わりました。これまでの社会教育、生涯学習のための施設としての機能に加え、まちづくりの拠点機能も担うことになりました。</p>		
<p>Q2 自由意見（浜田市議会へのご意見やご要望などをお聞かせください）</p>		

最寄りのまちづくりセンターの回収箱へご投函ください。ウェブでの回答はこちらから。
集計の都合がありますので、9月末日までにご回答をお願いします。



キリトリ



9月定例会議の予定

9月1日（水）から開会します。
個人一般質問は9月2日（木）から7日（火）です。
ぜひ傍聴にお越しください。
※変更になる場合があります。

★表紙について★



カンディンスキー（ロシアの画家）に挑戦！浜田の子どもたちが描いた抽象画です。90センチ×200センチという大きな作品を四方から囲んで共同制作。カラフルで迫力満点です。



議長なんでもメール

議長や市議会に関するご意見・ご要望・ご提言などお気軽にお寄せください。



★この議会だよりは1部あたり46・86円（税込）でできています。

編集委員

委員長	三浦 大紀
副委員長	西川 真午
委員	村武まゆみ
	川上 幾雄
	小川 稔宏
	野藤 薫
	笹田 卓
	芦谷 英夫
	佐々木豊治
	澁谷 幹雄

（記 笹田 卓）

また、陸上3千メートル障害では、浜田市出身の三浦龍司選手が素晴らしい走りを見せてくれました。体操の竹本正男さん、上迫忠夫さん、前回東京オリンピックで旗手を務めた競泳の福井誠さんに続く、郷土のオリンピックアンです。三浦選手の走りを見て、浜っ子たちは大きな希望と無限の可能性を感じたことでしょう。

また、陸上3千メートル障害では、浜田市出身の三浦龍司選手が素晴らしい走りを見せてくれました。体操の竹本正男さん、上迫忠夫さん、前回東京オリンピックで旗手を務めた競泳の福井誠さんに続く、郷土のオリンピックアンです。三浦選手の走りを見て、浜っ子たちは大きな希望と無限の可能性を感じたことでしょう。

あしがき

新型コロナウイルス感染症の影響で開催が危惧されていた東京オリンピック2020は7月23日から始まり、8月8日までの17日間で開催されました。日本人選手のメダリストが多く誕生し、我々に大きな感動と勇気を与えてくれました。